

# 岐阜大学ジョイント・ディグリー(JD)

## 4専攻の現状と展望

岐阜大学の国際化を担う機関：**グローバル推進機構**

### 岐阜大学の理念と目標より

#### 3) 国際化

岐阜大学は、地域に根ざした国際化と成果の地域還元によってグローバル化を実現する。

特に、多文化共生型による国際教養コースの設置、日本人学生と留学生の混在型教育の充実、留学生の組織化や就職支援の充実など、国際化につながる施策を推進する。

(目標より抜粋、<http://www.gifu-u.ac.jp/>)

# 岐阜大学の国際化を担う機関: グローカル推進機構

Global + Local ⇒ GLOCAL

## 地域に根ざした国際化・成果の地域還元

日本国内の一定地域(岐阜, 東海地方)と海外の一定地域(北東インド, マレーシア etc...)とが教育, 研究, 社会・経済活動についてマッチする課題を共有, 認識し, それらを解決することによって得られる成果が, 双方の地域振興に結実する.

→ { 実践的な国際化, すなわちグローバル化  
地域と世界をつなぐ「グローバル・リーダー」の育成



- 本学におけるJDの概念と密接に関連
- 単なる教育プログラムにとどまらない, 地域を巻き込んだ人材育成・研究協力・産学連携

# 岐阜大学のJDプログラム(計4プログラム)

国際連携専攻(JD)4専攻の設置:平成31年4月

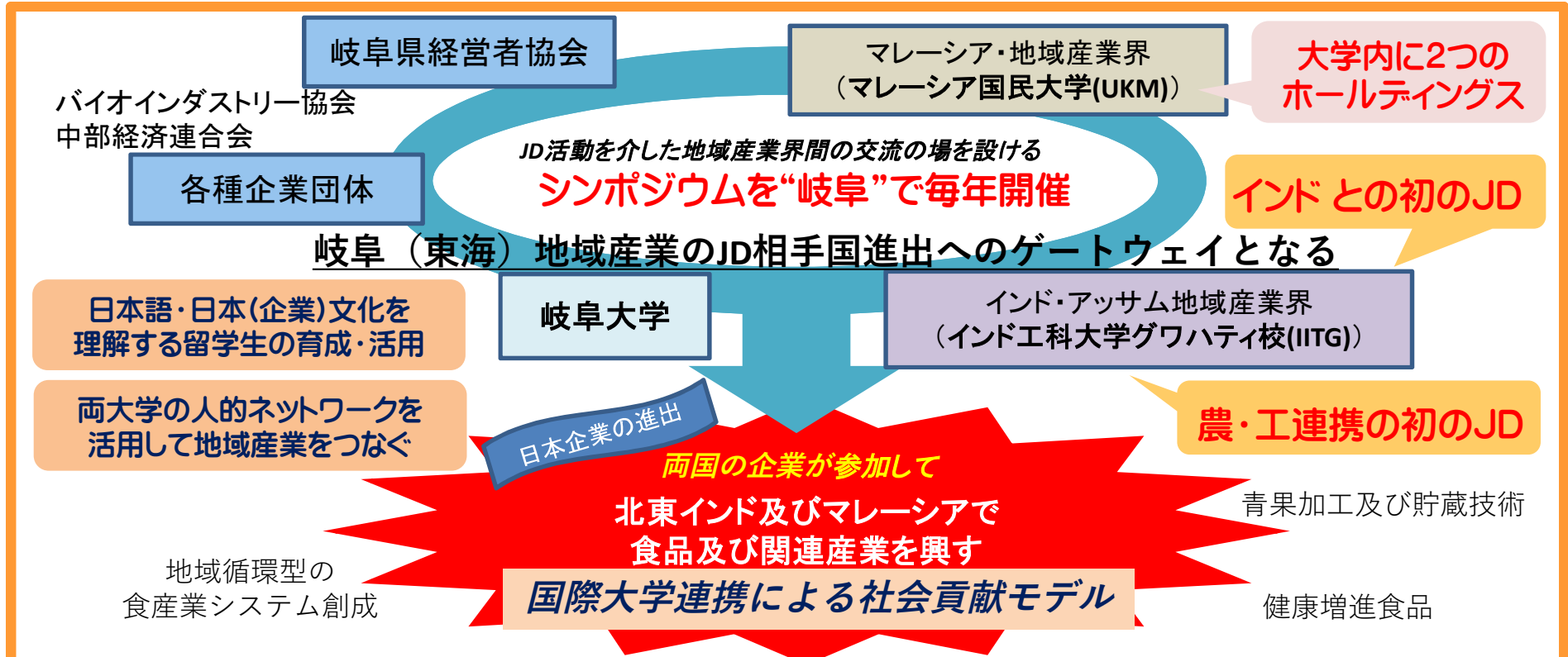
レベル	専攻名	設置母体	定員	H31	R02
修士(2年)	岐阜大学・インド工科大学グワハティ校(IITG) 国際連携食品科学技術専攻	自然科学技術研究科	10名	8	3
博士(3年)	岐阜大学・インド工科大学グワハティ校(IITG) 国際連携食品科学技術専攻	連合農学研究科	2名	1	2
博士(3年)	岐阜大学・インド工科大学グワハティ校(IITG) 国際連携統合機械工学専攻	工学研究科	2名	2	1
博士(3年)	岐阜大学・マレーシア国民大学(UKM) 国際連携材料科学工学専攻	工学研究科	2名	2	2

## 学位記(案)

学位記  
गिफू विश्वविद्यालय और भारतीय प्रौद्योगिकी संस्थान गुवाहाटी  
Gifu University and Indian Institute of Technology Guwahati  
hereby confer the Doctor of Philosophy  
on  
氏名  
पूरु चारु  
First name Family name  
本学大学院工学研究科岐阜大学・インド工科大学グワハティ校  
国際連携統合機械工学専攻の博士課程において所定の単位を取得し  
かつ必要な研究知識を受けた。上位論文の審査及び  
最終試験に合格したので博士(学術)の学位を授与する  
Description of the below in "Hindi language"  
who has successfully completed in June 2020, the requirements prescribed under the regulations of  
International Joint Ph.D. Program in Integrated Mechanical Engineering for the award of this degree.  
論文名  
Thesis name  
Official Seal of GU  
学位授与の日付  
दिनांक पुरस्कार दिनांक  
Awarded on June 25, 2020  
Official Seal of IITG  
Signature: MOHITWANI Himanshu  
岐阜大学長  
गिफू विश्वविद्यालय के अध्यक्ष  
President, Gifu University  
Signature: \_\_\_\_\_  
インド工科大学グワハティ校学長  
भारतीय प्रौद्योगिकी संस्थान गुवाहाटी के अध्यक्ष  
Director, Indian Institute of Technology Guwahati  
学位記番号(GU)  
प्र.क्र.सं.  
Ser.No.  
生年月日  
जन्म की तिथि  
Date of Birth  
国籍  
राष्ट्रियता  
Nationality  
学位記番号(IITG)  
प्र.क्र.सं.  
Ser.No.

- 岐阜と北東インド, マレーシアの地域振興
- 地域企業を含めたJDコンソーシアムの形成
- 単なる教育プログラムにとどまらない, 地域を巻き込んだ人材育成・研究協力・産学連携

## ～JD活動を基盤とする日本企業のJD相手国への進出支援と食品及び関連産業の推進～



### ○岐阜大学とIITGのJD活動による連携の事例

H30年2月にグワハティにて**シンポジウム**「北東インドにおける生物資源利用の将来構想」(JSPS二国間交流事業)を共催

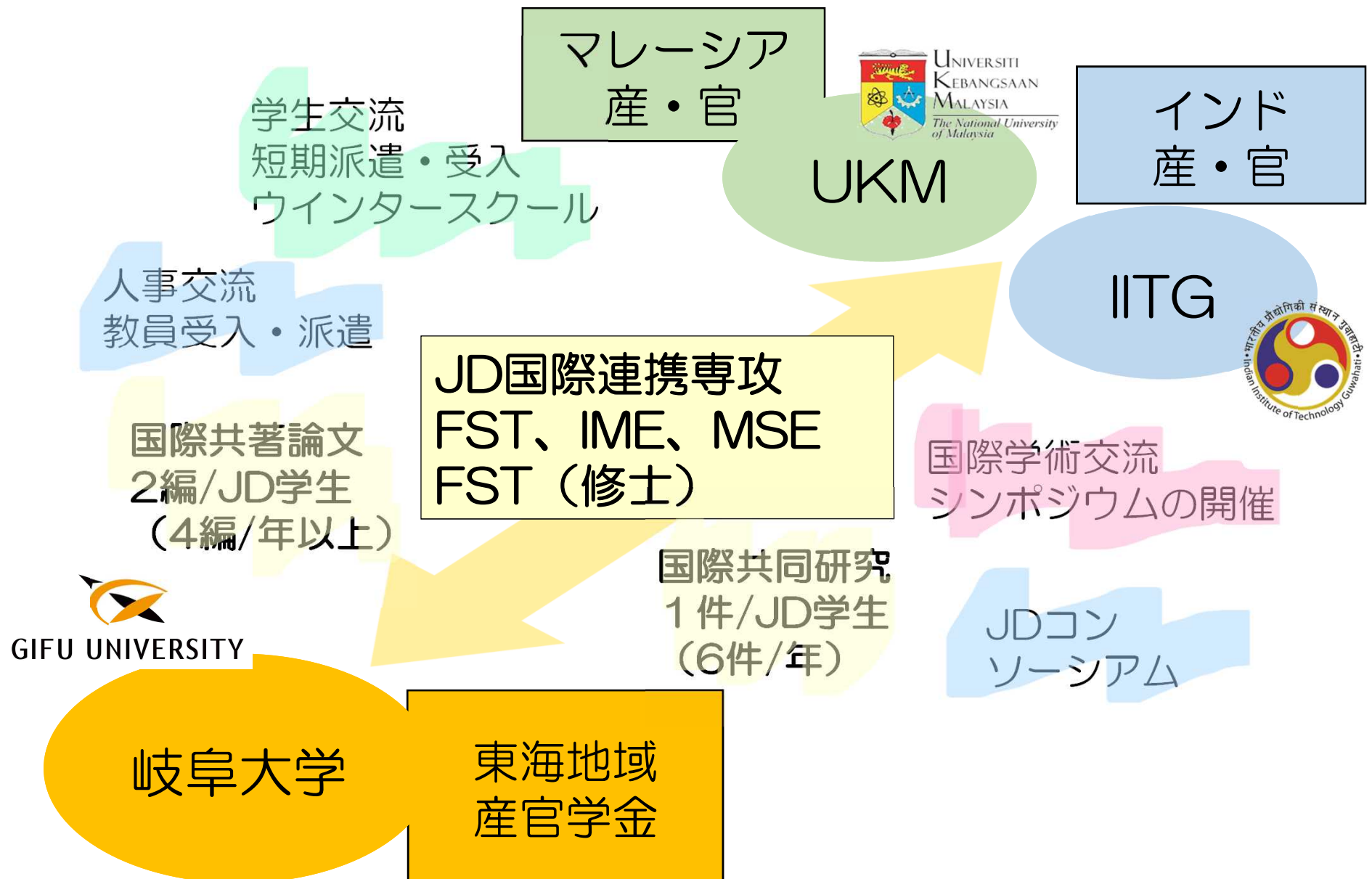
- ・日本企業の三菱ケミカルフーズ(株)、オリエンタル酵母(株)、イビデン(株)が参加
- ・北東インド農産物マーケティング協同組合、北東インド商工会議所主催のセッションの実施
- ・アッサム州の投資式典「アドバンテージ・アッサム」(モディ首相、平松大使等が出席)に参加【写真】

※インド北東部の開発と日本(インド政府との協力)

「日印北東部開発調整フォーラム」(H29)、「アクト・イースト・フォーラム」(H29)



# JDを中軸とした人材育成・共同研究・産学連携



# 岐阜ジョイント・ディグリーシンポジウム国際シンポジウム2019

2019年10月7, 8日

## 主な海外からの参加者

IITG: ティー・ジー・シタラム学長

IITG: ガウタム・ビスワス前学長

UKM: ムハマド・ハムディ・アッブ  
ドゥール・シュコール学長

インド政府北東インド評議会: シュリ・  
ラムガンニング・ムイバ長官

→ シンポ後, 岐阜県副知事と面談

森脇学長

ムイバ長官



国内外の大学関係者や公的機関, 自治体や地元企業の  
役員約220名が参加

- アカデミックシンポジウム
- 日印馬産官学パネルディスカッション
- 北東インド地域商工会 (FINER) からのビデオメッセージ

# ポストJDシンポジウム2019:2019年11月10~15日

## 北東インド地域商工会(FINER)代表団来日

- 岐阜県羽島市のテキスタイルマテリアルセンターにて、羽島市長および羽島商工会と面談.
- その後、岐阜県、愛知県、三重県および東京都内の13企業等を視察.



岐阜商工会議所

中部経済連合会



羽島商工会議所

@テキスタイルマテリアルセンター



# 国際学術交流シンポジウムの合同開催



IITG&GU合同ウェビナー  
「食品科学技術におけるトランスレーショ  
ナルリサーチ（橋渡し研究）の新展開」  
2020.10.16



UKM&GU国際シンポジウム  
食品科学に関する国際シンポジウム  
2020.9.22—23:



# 人事交流:教員受入・派遣

Himanshu Shekhar Jha, New Faculty

Dr. H.S. Jha IITG卒業生  
岐阜大学工学部 助教



電気電子・情報工学科  
電気電子コース

ジャヒマンシュセカール  
Jha Himanshu Shekhar 助教

(平成 29 年 4 月 1 日着任)



nt of  
ing,  
ring,  
PhD  
e of  
rsity  
ction  
lum,

2017年4月から岐阜大学電気電子・情報工学科電気コースの助教として着任しました。2015年にインド工科大学Guwahati (IITG) (インド)で博士号を(物理学)取得しています。

主に博士課程 (JD) プログラムの構築と、岐阜大学とIITG間のカリキュラム策定に携わっており、岐阜大学のグローバル化に貢献したいと考えています。

私の主な研究分野は、太陽電池応用のためのシリコンおよび関連材料薄膜の成長です。

現在、私は、タイプIIゲストフリーのシリコン (Si

岐阜大学工学部ニュース匠  
2018 No18

# 人事交流:教員受入・派遣

## UKM卒業生の教員 リムリーワ教授 1999年卒



### 岐阜で活躍する女性の紹介

～岐阜で活躍する女性からあなたへのメッセージ～

HOME >> 岐阜で活躍する女性の紹介 >> LIM Lee Wahさん



分析化学を通して  
環境について考える  
エネルギー問題にも  
取り組みたい

岐阜大学工学部 教授  
LIM Lee Wah (リム・リーワ) さん (岐阜市)

【2020年10月13日更新】

マレーシア出身のLIM Lee Wah教授。来日して20年、研究者として、分析化学を通して環境・エネルギー問題に取り組みながら、学部生や大学院生に学問の面白さを伝えていきます。まだまだ取り組みたいことがいっぱい、これからも研究者であり続けたいと目を輝かせます。

**大学で学位を取得  
恩師との出会いも決め手に**

私はマレーシア出身で、国立のマレーシア国民大学物理応用化学科を卒業しました。その後、シンガポールの会社で働き、退職して2000年に来日。日本政府や岐阜大学の奨学金をいただきながら、岐阜大学大学院・工学研究科で学生として学ぶ一方、リサーチ・アシスタント(RA)としても働きました。

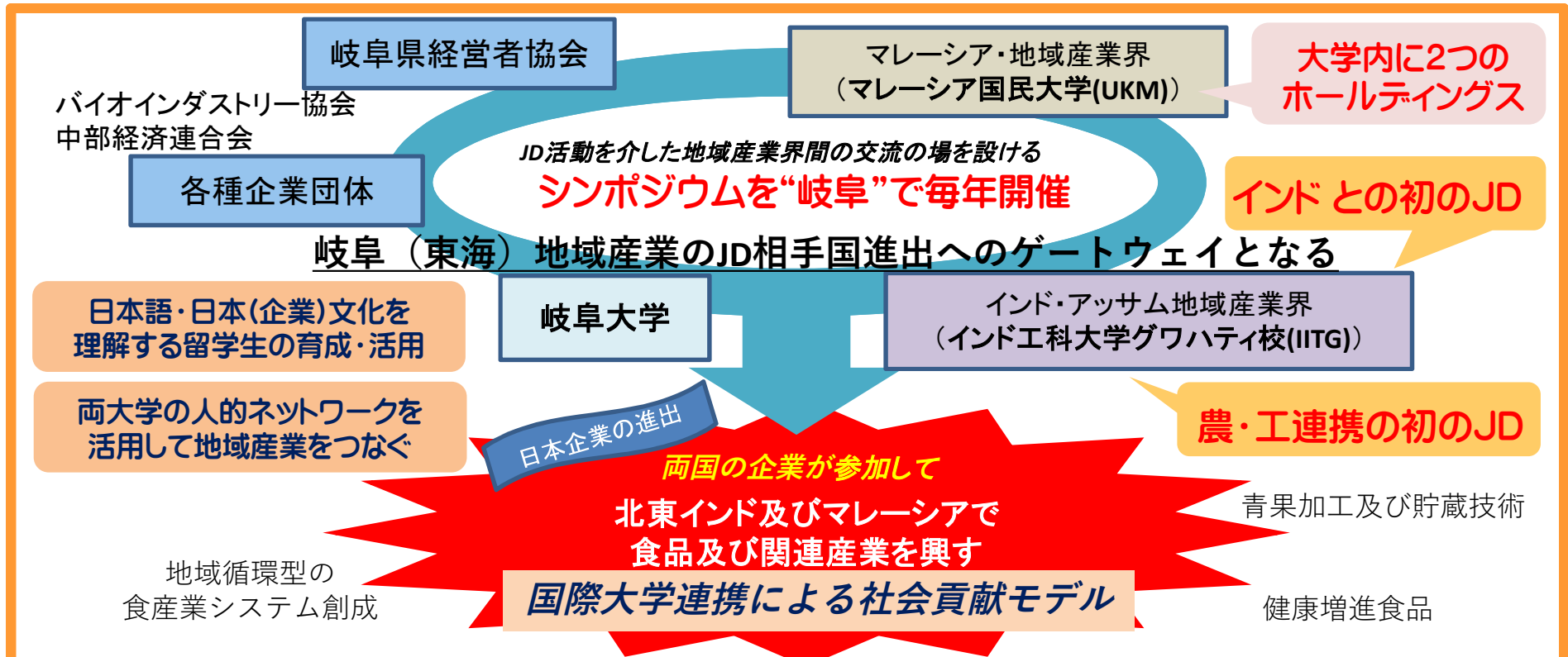
大学で指導してくださる竹内豊英教授は恩師。学位取得のために送ってもらったアドバイ

人事交流: 教員受入・派遣



Dr. Y Kobayashi 岐阜大学修了  
IITG客員助教 2015.7-2017.6

## ～JD活動を基盤とする日本企業のJD相手国への進出支援と食品及び関連産業の推進～



### ○岐阜大学とIITGのJD活動による連携の事例

H30年2月にグワハティにてシンポジウム「北東インドにおける生物資源利用の将来構想」(JSPS二国間交流事業)を共催

- ・日本企業の三菱ケミカルフーズ(株)、オリエンタル酵母(株)、イビデン(株)が参加
- ・北東インド農産物マーケティング協同組合、北東インド商工会議所主催のセッションの実施
- ・アッサム州の投資式典「アドバンテージ・アッサム」(モディ首相、平松大使等が出席)に参加【写真】

※インド北東部の開発と日本(インド政府との協力)

「日印北東部開発調整フォーラム」(H29)、「アクト・イースト・フォーラム」(H29)

